

1999年6月25日

東京外国為替市場委員会議事録

開催日	1999年6月18日
場 所	日本銀行
議 長	森岡 俊行（東京三菱銀行）
副議長	大倉 孝（ファースト・シカゴ銀行）
副議長兼書記	田中 克（日本銀行）
参加委員数	17名

第25回委員会において下記の討議が行われましたので、ご報告申し上げます。

記

1. 副議長選任の件

田中委員（日本銀行）が、書記に就任したことに伴い、兼任していた副議長を辞任し、新たに花井委員（日本興業銀行）が副議長に選任されました。

2. 小委員会の件

前回の本委員会で設置された運営小委員会について、加藤委員（野村信託銀行）を委員長とすることが了承されたほか、各小委員会の人選が行われました。

3. 2000年(Y2K)への対応

リスク管理問題小委員会委員長の高松委員（チェース・マンハッタン銀行）の提案に基づいて、Y2K対応に関するレター（別添）を発出することが了承されました。

4 . CFD (Contract for Difference) 小委員会からの報告

CFD 小委員会委員長の三島委員（さくら銀行）から、6月10日に開催された同小委員会にロイター本社のBlower氏が出席し、同社が開発していたCFD インデックスレート計算システムがまもなくカットオーバーし、7月初から実用に供される予定であるとの説明を行った旨の報告がありました。これを受けて討議した結果、小委員会にて引き続き動向をフォローするとともに、東京タイムのインデックスレートについて研究を行うこととなりました。

5 . CLS ワーキンググループからの報告

CLS ワーキンググループ委員長の野手委員（住友銀行）から、同ワーキンググループにおいて討議した結果、CLS 導入後に、CLS 絡みの取引が市場慣行に与える影響は今のところ不明確であるため、市場委員会の検討課題として採り上げるには時機尚早であるとの結論に達した旨の報告がありました。これを受けて、本委員会では、CLS 絡みの取引が市場慣行に及ぼす影響が明らかになりつつある段階で、改めて検討を行うこととなりました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿(6月18日現在)

議長	森岡 俊行	(東京三菱銀行)
副議長	花井 健	(日本興業銀行)
副議長	大倉 孝	(ファースト・シカゴ銀行)
書記	田中 克	(日本銀行)
運営小委員長	加藤 博光	(野村信託銀行)
教育・広報小委員長	渡辺 秀典	(第一勧業銀行)
CFDに関する小委員長	三島 裕史	(さくら銀行)
市場取引に関する小委員長	酒匂 隆雄	(UBS銀行)
リスク管理問題小委員長	高松 力	(フェイス・マンハッタン銀行)
	菊池 宏	(三和銀行)
	野手 弘一	(住友銀行)
	菅田 克彦	(富士銀行)
	齋藤 廣志	(三菱信託銀行)
	松田 哲	(オーストラリア・コモンウェルス銀行)
	中島 尚彦	(スタンダード・チャータード銀行)
	竹本 隆彦	(ドイチバンク)
	石川 栄一	(イービー・エス・ディーリング・リソース・ジャパン)
	尾崎 信一郎	(上田ハーロー)
	神田 紀昭	(ロイター・ジャパン)
オブザーバー	野口 嘉彦	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
オブザーバー、法律問題小委員長	小林 一夫	(日本銀行)

(注)敬称略(順不同)。 は今回出席。